

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部		中学部		学 年	1年、2年、3年
教科等名		保健体育		グループ名	全学年
ねらい		・様々な運動の特性に応じた基本的な動きを身に付けるようにする。 ・運動や健康な生活における自分の課題を見付け、取り組みや工夫を考える力を養う。 ・きまりやルールなどを守り、場や用具の安全に留意して、楽しく運動をする態度を養う。			
担当教員		窪谷 優孝 森川 あゆ美 堀越 龍太郎 木津 秀章 青崎 晃司 中村 海 赤堀 弘樹 趙 里愛 後藤 紗希 弘原海 伸也 桐山 知行 鷺尾 圭介 杉内 勝 佐野 堅太 桑原 真明 大出 綾乃 三橋 淳輝 大内 彩加 小川 世柳 須澤 朗人 原口 稔 宇都宮 彩香 細谷 慶明 桶田 宏樹 三富 武 小山 佳子 海老水 皓翔 片田 啓			
予定授業時数		140			
使用教科書		金の星社「げんきをつくる食育えほん1 たべるのだいすき！ーみんなげんきー」 大日本図書「子どもたのしいかがく よい歯つよい歯かわいい歯」 福音館書店「かがくのとも きゅうきゅうぼこ 新版」			
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
通 年	・体づくり運動 ・ダンス	○	・体ほぐしの運動 ・体の動きを高める運動 ・体力テストの各種目 ・運動前後の準備運動 ・現代的なリズムのダンス	・体の動きを高め、持続する能力を高める。 ・体の動きについて課題を知り、解決のために取り組む。 ・体ほぐし運動、ダンスなどに進んで取り組む。	・朝モジュール及び「体力テスト」は、各学年で行う。他は学部で行いグループに分けて取り組む。 ・スケジュールボードを活用し、活動に見通しをもてるようにする。 ・準備運動では、個々の実態に応じたストレッチなどを行い、安全に活動できるようにする。 ・水泳運動では、壁や補助具、水底板を適切に用い、水に対する恐怖感をなくし、安心して泳ぐことにつなげていく。 ・見学者は他の生徒の観察をし、相手の良い点を見付けさせる。 ・球技では、実態に応じて様々なボールを使用する。 ・器械運動では、ストレッチなどを徹底して行い、怪我などがないようにする。 ・武道では、柔らかなスポーツ竹刀を使用し、安全に活動できるようにする。 ・タブレット端末で生徒の動きを撮影して、自分の動きを客観的に確認できるようにする。 ・教員が手本を示したり、タブレット端末で映像教材を視聴したりすることで、イメー
4 5	・体力テスト ・陸上運動 ・集団競技	○	・体力テスト ・短距離走 ・リレー ・集団競技	・クラウチングスタートなどの、基本的な動きを身に付ける。 ・自分のタイムなどを知り、能力を向上させるために工夫して活動する。 ・友達の動きを認め、協力しながら運動する。	
6 7 9	・水泳運動	○	・水慣れ ・浮き ・け伸び ・もぐり ・初歩的な泳ぎ ・補助具を使ったクロールや平泳ぎのストローク	・基本的な水中の動きや、初歩的な泳法を身に付ける。 ・泳ぎについて自分の課題を知る。 ・場や用具の安全に留意して運動する。	
10 11	・球技	○	・シュート、パス(ゴール型) ・打球、捕球(ベースボール型) ・障害者スポーツ種目	・各種目の特性に応じた基本的な技能を身に付ける。 ・自分やチームの課題を見付け、解決のために友達と考えたり工夫する。 ・各種目の簡単なルールを守り、安全に留意して運動する。	
11 12 1	・器械運動	○	・マット運動 ・跳び箱運動 ・平均台運動 ・基本的な動きを組み合わせたサーキット運動	・バランス感覚や基本的な動きを身に付ける。 ・自分の体の動きについて課題を知り、技能の向上のために工夫する。 ・器械・器具の安全に留意して運動する。	
1 2 3	・武道	○	・剣道 ・礼法 ・体さばき ・打突の仕方	・礼法や基本的な技を身に付ける。 ・自分がどのように動いているかを知り、改善に向けて取り組む。 ・場や用具の安全に留意して運動する。	
6 10 2	・健康についての学習	○	・怪我の防止、病気の予防(身体や身の清潔、うがい、汗の処理、寒暖に応じた衣服の調整) ・思春期の心と体の変化 ・がんに関する学習	・体や健康について基本的な知識を身に付ける。 ・健康な生活について課題を見付け、改善のための工夫を考える。 ・思春期の心と体の変化、異性同棲との関わり方について知識を身に付ける。 ・健康・安全の大切さに気付き、健康の保持増進に取り組む。	

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。